

取材案内
(市政同時)

平成30年9月19日

京都市産業観光局
(観光MICE推進室 746-2255)
公益社団法人京都市観光協会
(国際誘客推進部 213-0070)
公益財団法人京都文化交流
コンベンションビューロー
(国際観光コンベンション部 212-4145)

ムスリム観光客にやさしい
受入環境の拡充を目指して

ムスリムおもてなしセミナーの開催について

～第13回 観光協会・ビューローインバウンドセミナー～

世界人口の約4人に1人がムスリム（イスラーム教徒）といわれる中、中東や東南アジア諸国の経済発展等に伴い、京都への旅行者も増加が見込まれています。

そうした中、京都市では、(公社)京都市観光協会、(公財)京都文化交流コンベンションビューロー等と連携し、誰もが快適に京都観光を楽しんでいただくユニバーサルツーリズムの一環として、平成25年からムスリム観光客の方々にも、安心かつ快適に京都の旅行をお楽しみいただけるよう、礼拝スペースの拡充や市内レストランのハラール認証の取得支援など、ムスリム観光客にやさしい受入環境の整備に取り組んでいます。

この度、京都府とともに市内観光関連事業者等のムスリム観光客の受入機運をさらに高めるため「ムスリムおもてなしセミナー」を開催しますので、是非とも取材にお越しいただきますよう、お願いします。

1 日 時 平成30年9月26日（水）午後2時～午後4時

2 場 所 京都平安ホテル 羽衣の間
(京都市上京区烏丸通上長者町上ル)

3 内 容 (予定)

(1) 京都におけるインバウンドの動向について

京都市 観光MICE推進室

(2) ムスリム（イスラーム教徒について）及びムスリム対応の基本について

京都ハラール評議会 小杉 泰氏（京都大学教授）

(3) ムスリム観光客のマーケティングについて

フードダイバーシティ(株)代表取締役 守護 彰浩氏

(4) ムスリム対応実践店の取り組みについて

中央観光株式会社 嵐山 良彌 佃 幸千代氏

(5) 質疑応答

4 主 催 京都府，京都市

5 参 考

(1) ムスリム観光客にやさしい受入環境の整備に関する取組みについて

ムスリム観光客の方々に、安心かつ快適に京都観光をお楽しみいただくため、事業者向けの勉強会や、助成金制度等を通じて、市内事業者が実施するムスリム観光客にやさしい受入環境整備を支援しています。

また、礼拝スペースやムスリム対応レストラン等の情報を外国人観光客向けホームページ等を通じて情報発信を行っています。

併せて、イスラーム教徒が多いとされるUAE（ドバイ）や、マレーシア（クアラルンプール）に、京都市海外情報拠点を開設し、現地のニーズを把握するとともに旅行博の出展等も進めています。

(2) 京都市内の礼拝スペースやムスリム対応レストラン数等について（8月末時点）

- ・礼拝スペース（多目的含む） 17箇所
- ・ムスリム対応（ハラール認証済※1）レストラン 16店舗
- ・ムスリム・フレンドリー・レストラン（※2） 26店舗

※1 豚肉やアルコールを使用しない等、イスラームの教えに則った方法で加工・調理された食品として、京都ハラール評議会の認証を受けたもの

※2 ハラール認証は取得していないが、ムスリム向けにポークフリーやアルコールフリーの対応をしているレストラン（店舗数は、ハラールグルメジャパンのホームページへの掲載数）

(3) ムスリム観光客の推移について

（イスラーム教徒が多いとされる、国・地域からの外国人宿泊客数の推移）

平成29年には、127,047人に達し、平成25年と比べて、約3.5倍に増加しています。

国・地域名	25年	26年	27年	28年	29年
マレーシア	12,801	28,462	37,601	33,363	39,937
インドネシア	10,423	16,090	28,611	29,462	53,898
中 東	12,654	12,800	21,389	33,702	33,212
合 計	35,878	57,292	87,601	96,527	127,047
参 考 （外国人宿泊客数）	1,127,852	1,828,692	3,158,565	3,184,801	3,527,895

（京都観光総合調査からの抜粋）